



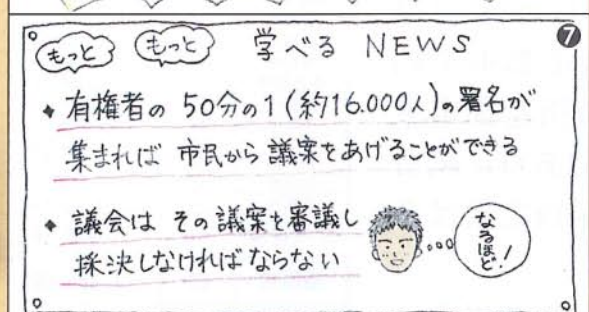
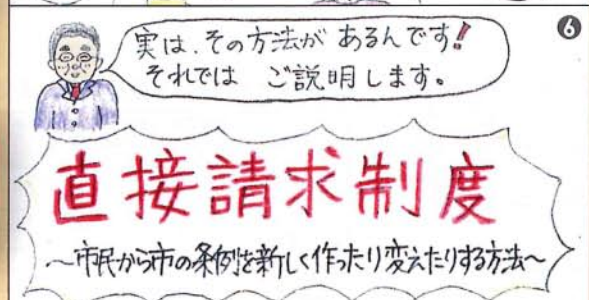
北九州リハビリ報告

2012.3.15

Vol.18

市民力で議員定数を削減しよう!!

直接請求



3

はい、いいですね。それではご説明します。

	議員1人あたりの人口	議員数
北九州市	15.953人	61人
政令指定都市平均 (本市を除く18市)	21.765人	44.7人
同規模政令指定都市平均 (本市を除く4市)	19.656人	49.5人

もっと 学べる NEWS

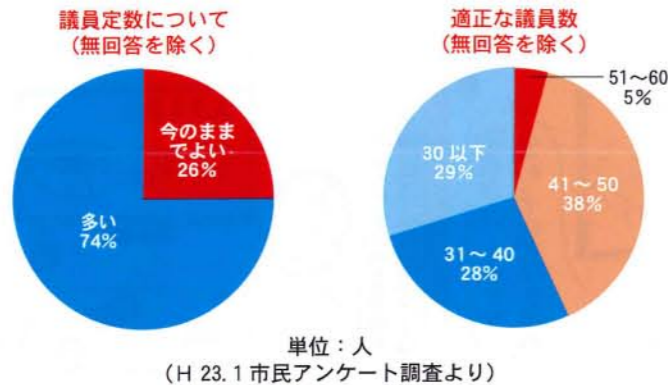


削減しよう!!



1 市民の声は？

昨年1月に行ったアンケート調査（回答者2,366人）では3/4の方が北九州市の議員は多すぎると答え、多すぎると答えた方の95%の方は50人以下（現在61名）にするべきと市民の大多数が大幅に議員定数を減らすべきという結果でした。



なぜ議員定数を減らすのか？



3 人口は減っている、市職員の数は減らしている、議員の数はどうする？

本市の人口はピーク時の106万人から現在、97万人代と減っています。
市職員数は12,000人以上いた職員を平成25年度までに8,000人体制へと徐々に減らしてきています。
市議会議員数は前回の選挙で64人から61人へと3人減らしましたが、その程度でいいのでしょうか？



議員一人あたりにかかる費用は、年間約2,000万円。
10人削減で年間約2億円。4年間で約8億円の削減になります。

2 他の政令指定都市は？

議員定数を他の政令指定都市と比べてみると、北九州市は議員1人あたりの人口は15,935人、本市を除く18政令指定都市平均21,765人、本市を除く同規模政令指定都市平均(90~130万人)では19,656人であり、政令指定都市平均と比べて北九州市の議員定数は多いことがわかります。

ちなみに18政令指定都市平均を北九州市に換算すると議員数44.7人、同規模政令指定都市平均では49.5人です。

はたして他都市より議員の数が多くてはならない理由があるのでしょうか？

◎各政令市における議員定数と議員一人当り人口の比較

都市名	議員定数 (人) A	平成23年4月1日時点推計人口 (人) B	議員一人当り人口 (人) B/A	北九州市に置き換えると (人)
札幌市	68	1,915,542	28,170	34.5
仙台市	55	1,046,654	19,030	51.1
さいたま市	60	1,226,324	20,439	47.6
千葉市	54	963,088	17,835	54.6
川崎市	60	1,426,943	23,782	40.9
横浜市	86	3,687,311	42,876	22.7
相模原市	49	717,701	14,647	66.4
新潟市	56	810,086	14,466	67.3
静岡市	53	714,530	13,482	72.2
浜松市	46	799,436	17,379	56.0
名古屋市	75	2,260,892	30,145	32.3
京都市	69	1,471,400	21,325	45.0
大阪市	86	2,665,373	30,993	31.4
堺市	52	842,013	16,193	60.1
神戸市	69	1,542,458	22,354	43.5
岡山市	52	709,182	13,638	71.4
広島市	55	1,173,173	21,330	45.0
北九州市	61	973,161	15,953	61.0
福岡市	62	1,469,069	23,695	41.1
政令市平均 (本市を除く)			21,765	44.7
同規模政令市平均 (本市を除く)			19,656	49.5

※議員一人当り人口の小数点以下の数値は四捨五入した。
※仙台市の推計人口は、平成23年3月1日時点の数値。
※地方自治法第91条における同規模政令市：仙台市、千葉市、さいたま市、広島市、北九州市(人口90万人~130万人)
*北九州市に置き換えると：本市の人口/議員一人当たり人口

4 「議員数が減ればいろいろな意見があがらない」という意見がありますが？



議員定数を削減すれば、少数意見が取り上げられなくなると考えられる方もいるでしょう。であれば議員報酬の日当制や北欧のようにボランティア議員を検討するべきです。
議員定数削減に反対している議員からこのような提案は全くありません。私は日当制やボランティア議員は兼業や一部の金持ちしか出来ず、今以上に特定の利益の代弁者に偏るのではないかと懸念しています。自分の生活を議員報酬で保障されているからこそ、「公正公平な発言行動」がとれるのではないのでしょうか？

また、約1兆2,000億円規模の予算を執行する北九州市のような政令市では市政内容は膨大で兼業やボランティアでチェックすることは難しいと思います。

他の政令指定都市並みに 61人 → 50人へ削減しよう!!



具体的にはどうなるの？



右記の表のように、小倉北区では2人から3人減となります。自ら身を削り市民のみなさまの信頼を得るためにやらなければなりません!!

◎平成22年度国勢調査人口確定値に基づく本市各区の議員定数試算

	北九州市	門司区	小倉北区	小倉南区	若松区	八幡東区	八幡西区	戸畑区
現状	61人	7	12	12	6	5	15	4
10人減	51人	6(-1)	10(-2)	11(-1)	4(-2)	4(-1)	13(-2)	3(-1)
11人減	50人	5(-2)	9(-3)	11(-1)	5(-1)	4(-1)	13(-2)	3(-1)

(人口比例算出法)

市民力〔直接請求〕で 議員定数を削減しよう!!

直接請求とは

住民に直接、参政の機会を与えるため認められた制度で条例の改廃(今回は「北九州市議会議員定数及び各選挙区選出議員数に関する条例」)など、有権者の一定数以上の署名が集まれば市長の意見を付して議案としてあげることが出来ます。請求には、選挙権者総数の50分の1(約16,000人)以上の連署が必要です。

来年(平成25年)1月は 市議会議員選挙です。

その前に議員の皆さんに
採決してもらいましょう!

まずは、**署名を集めて
いただける方、**
3,000人大募集!!

収集受任者

直接請求は1ヶ月で集めないで無効になります。収集時期はおおむね7月または8月の予定です。そのためには署名を集めていただける方(北九州市民で選挙権のある方)が3,000名ほど必要です。ぜひご協力下さい。ご協力いただける方は下記中村よしお事務所までご連絡下さい。

北九州市議会議員
議員定数削減北九州

代表 中村よしお



私は昨年3月31日までは初当選以来6年間「自民市民クラブ」(政党は無所属です)に所属してきました。

4月1日より2つあった自民党系会派が合併する

ことになりお誘いも頂きましたが、議員定数50人を貫くには新自民党会派の中からでは実現が難しいと考え、まず1人で行動し、自民党を含め他会派に打診していく方法を選択しました。

「政治家自ら身を切らずして信頼なし」 「とことん市民目線で行動すべし」

の精神で議員活動を行う覚悟で昨年4月に新会派『議員定数削減北九州』を結成しました。昨年9月に他会派に議員定数削減の提案を行いました。自民党：「意見がまとまらない」、ハートフル北九州：「検討委員会を立ち上げ今後検討する」、公明党：「削減の方向性は賛成だが、削減数は要検討」、共産党：「反対」と議会はまとまりません。私は市民感覚のスピードで改革するには『直接請求』しかないと考え、今回の行動を起こす決意を固めました。皆さんの行動が議員さんを変えるきっかけになると固く信じております。皆様には大変ご心配をおかけしておりますが、なにとぞ私の覚悟と決意をご理解の上、これからもご支援賜りますようお願い申し上げます。

北九州市議会議員

中村よしお事務所

〒802-0043 北九州市小倉北区足原2-1-39

TEL: 093-932-8533 FAX: 093-922-8277

E-mail: nakamura-y3226@nifty.com

URL: <http://nakamura-yoshio.jp>